



# アンベニイ

## かまいし社協だより

2025.8  
No.84

「アンベニイ」とは……塩梅を文字って「いいあんべに」という釜石弁を参考にした造語です。

### ふれあいがつなぐ まちの“笑顔”



甲子地区  
まつくらサロン



甲子地区の民生児童委員が中心となり  
釜石球技場クラブハウスで開催中！  
地区外の方の参加也大歓迎です★



アロマを使った  
ハンドタッチケア体験で  
心も身体もリラックス♪



栗橋地区  
ハンドタッチ体験

### — 生活支援コーディネーターが、交流のきっかけづくりを応援します！ —

他者との関わり合いは、心身の健康にとっても大切とされています。住民同士がふれあい、つながりあうきっかけづくりを生活支援コーディネーターが応援します。  
「自分に合う活動はあるかな？」「こんな活動してみたい！」「活動で困っていることが…」  
まずはお気軽に、ご相談ください。(釜石社協生活ご安心センター TEL:0193-22-2310)



# 釜石市社会福祉協議会の取り組み

社会福祉協議会は「誰もが安心して暮らすことのできる**福祉のまちづくり** (=地域福祉)」を地域の皆さまとともに取り組む民間の福祉団体です。略称で「**社協**」とも呼ばれています。

今号では、釜石市社協が行っている取り組みの一部をご紹介します！

## 高齢者の暮らしを支える取り組み

住み慣れた地域で生きがいを持って暮らしていくことができるよう、地域の個人・団体等と連携しながら様々な取り組みを行っています。



生活支援コーディネーターが地域にお邪魔しています！



一人暮らし高齢者等を対象とした配食サービス

## 一人ひとりに寄り添い支える取り組み

仕事のこと、家計のこと、日々の暮らしのこと…。一人ひとりのお悩みに寄り添い、一緒に考え、解決に向けたお手伝いをしています。



様々な暮らしの相談に対応しています



緊急的な食料支援も実施しています

## 子どもや子育て世帯を支える取り組み

市内の子どもたちや子育て世帯に向け、児童の健全育成を目的とした様々な取り組みを行っています。



各地区で始まった  
子ども食堂



小中高等学校等で  
福祉体験学習を実施！

## 市民の暮らしを支える取り組み

市内で活動する個人・団体ボランティア等と連携しながら、安心して暮らすことのできるまちづくりに取り組んでいます。



生活支援ボランティア  
おとなりさん倶楽部



災害時に備え、訓練等を実施しています

## 新会長就任のお知らせ

令和7年6月に行われた当会の理事会・評議員会において、前会長の 東野 武美 に変わり、新たに 清野 信雄 が会長に就任しましたので、お知らせいたします。

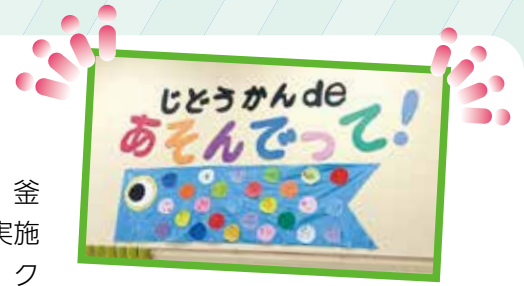
これまでと変わらぬご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



社会福祉協議会は市民の皆さまから「**社協会費**」のご協力をいただき上記のような活動をしています。  
ご賛同いただける方はご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

## じどうかんdeあそんでって!

# 活動報告



こども家庭庁が主唱する「春のこどもまんなか月間」にあわせて、釜石市4児童館合同の「じどうかんde あそんでって!」イベントを実施しました。当日は、各館の子ども達が考えたゲームを持ち寄った他、クイズ大会やバザー、大抽選会などが行われ、300名を超える方にご参加いただきました。

また、バザーの収益は、まごころ福祉基金にご寄付いただきました。



『夏まつりWeek (8/4 (月) ~ 8 (金))』、『ポケモンカード大会 (8/18 (月))』、『Let's 水遊び!』、『手芸クラブ』、『お気軽合唱クラブ』など、上中島児童館では夏休み中も楽しいイベントが満載です。

### 児童館はお子さんが安心して利用できる居場所を提供します。

児童館は、0～18歳まで誰でも利用することができる施設です。小学生も幼児さんも、中高生もお家の方も児童館は誰でもWELCOME! 日々の活動はもちろん季節のイベントもたくさん行っています。みんなが安心して利用できる居場所となるように職員一同お待ちしております。是非ご利用ください。

< 上中島児童館 TEL : 0193-23-6175 / FAX : 0193-27-5011 >



公式Instagram  
開設しています!

### ひきこもり・生きづらさを抱える方々への 相談窓口を開設しました

ひきこもりや生きづらさを抱える方への相談窓口として「つながる窓口あすから」を開設しました。相談を受け付けた後は、支援員が自宅訪問等を行い、ご家族やご本人と今後の生活等について一緒に考えます。

#### 【対象者・お力になれそうな方】

- ・市内に住んでいるご本人またはご家族の方
- ・何らかの生きづらさを感じている方
- ・家族以外との交流がない、少ない方 など

#### 【「あすから」でできること】

- ・定期的な訪問・声掛け
- ・相談・交流の場への付き添い
- ・多様な機関との連携・協働した支援

【相談窓口】 TEL : 0193-22-2310

### まごころ福祉基金 寄付のご報告

これまで皆様からたくさんのまごころを御寄せいただきました。今号では、令和6年8月から令和7年7月末までのご寄附につきまして、ご紹介致します。(現在総額は1億591万5672円となっております。)

寄付日	ご芳名	寄付額(円)
R6.8.22	菊池 フサ子様	10,000
R6.9.19	須藤 寛人様	300,000
R6.10.18	千葉 仁様 夏輝様 航輝様	13,675
R7.2.4	匿名	1,175
R7.4.8	新生釜石教会様	5,000 + 1,338
R7.5.1	匿名	13,700
R7.5.21	匿名	50,000
R7.6.16	東野 武美様	70,000
R7.7.24	「じどうかんde あそんでって!」様	36,700

## おしらせ掲示板

### ●福祉(ふくし)作文コンクール 参加募集中!

市内の児童・生徒が福祉に関心を持つきっかけづくりとして、今年度も福祉作文コンクールを開催いたします。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

ご応募お待ちしておりますのでごわす!

**対象** 市内の児童・生徒

**内容** 福祉(ふくし)をテーマにした作文

**申込** 学校単位で募集しています

**締切** 令和7年9月25日(木) 必着

**提出** 釜石市社会福祉協議会まで

**連絡先** TEL:0193-24-2511 (社協代表)



### ●使用済みの切手等を集めています

当会では、使用済みの切手や書き損じはがき等をお預かりし、岩手県社会福祉協議会へ送る取り組みを行っています。自宅等に切手等がある場合は、お気軽にお寄せください。

### ●赤い羽根共同募金運動のお知らせ

10月1日(水)より令和7年度の赤い羽根共同募金運動が開始となります。市民の皆さまの温かいご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### ●日常生活自立支援事業 生活支援員の募集

日常生活自立支援事業では、福祉サービスの利用支援や金銭管理に不安のある方(知的・精神障がい者、認知症高齢者等)のお手伝いをする生活支援員を募集しています。

#### 【お仕事の内容】

- ・利用者に生活費のお届けや公共料金の支払いをお手伝いします。
- ・訪問時には、利用者の状況や郵便物の確認をします。

#### 【業務の特徴】

- ・無償ではなく活動費が支給されます。また、業務保険が適用となります。(自動車保険の適用事故を除く)
- ・長くて半日程度の活動のため、活動時間を調整できます。
- ・資格等の条件はありません。



#### 【お問い合わせ】

TEL:0193-24-2511 (社協代表)

同日・同会場では

◆ユニバーサルシネマ in 釜石 PIT

◆第9回かまいし百円市 を併せて開催します!

## 第32回 釜石市ふれあい福祉まつり 開催のお知らせ

**日時**: 令和7年9月6日(土) 10時~14時

**会場**: 釜石市民ホール TETTO 及び 屋外広場他

**内容**: ①福祉事業所等による物販会

②作品展示会

(釜石祥雲支援学校、すくすく親子教室他)

③福祉活動PR展示 / 赤い羽根共同募金街頭募金 / 日本赤十字社 献血

④ポッチャ交流会 & 木工体験会  
(どなたでも参加OKです!)

**ステージ**: 『OPEN AIR LIVE welcome! welcome!!』

かまいしこども園虎舞、正福寺幼稚園鼓隊の他、手話歌、フラダンス、バンド演奏などを予定しています。

**【連絡先】** 第32回釜石市ふれあい福祉まつり事務局  
(TEL:0193-22-2310 / 担当:小原)



◆本誌に関するお問い合わせ先

釜石市社会福祉協議会 TEL 0193-24-2511

釜石社協

検索

本誌は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております

